

# 「橋をまもる」

わたしたちの暮らしになくてはならない橋。最近、その橋でひびが入ったり、鉄がさびてきたり、コンクリートが欠けたりすることが見つかっています。これは橋ができてから何十年も使われてきた結果、いろいろな問題が起こってきているのです。

このままだと、みなさんが大人になったころにはあちこちの橋が使えなくなってしまう。

橋も人と同じように早めに健康診断をし、問題が小さいうちに手当をすれば、健全な姿で長持ちさせることができます。

静岡県道路メンテナンス会議では、みなさんの財産である橋を定期的に点検し、早めに修理することで、永く安全に使っていただきたいと思っています。